

和泉下整第2076号
平成31年01月30日

国土交通大臣 殿

和泉市長



社会資本総合整備計画の変更について

平成30年01月31日 付け 和泉下整第1986号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年01月30日

計画の名称	和泉市における安全で快適な生活環境づくり（その2）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	和泉市												
計画の目標	下水道整備により、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	884	A	884	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	下水道処理人口普及率を87.4%（H30当初）から88.5%（H31末）に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人） 総人口=H25末行政人口：187,279（人）	87%	%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
下水道処理人口普及率(H30当初)87.4%、(H31末)88.5%								

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	和泉市	直接	和泉市	管渠（ 污水）	新設	北部処理区 汚水管渠整 備事業	汚水管Φ=200～800mm、L=5 180m	和泉市	■	■				849	—	—	
	A07-002	下水道	一般	和泉市	直接	和泉市	管渠（ 污水）	新設	泉北処理区 汚水管渠整 備事業	汚水管Φ=200、L=300m	和泉市	■	■				35	—	—	
												小計						884		
												合計							884	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	104	137			
計画別流用増△減額 (b)	10	0			
交付額 (c=a+b)	114	137			
前年度からの繰越額 (d)	0	25			
支払済額 (e)	89	162			
翌年度繰越額 (f)	25	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 社会資本整備総合計画

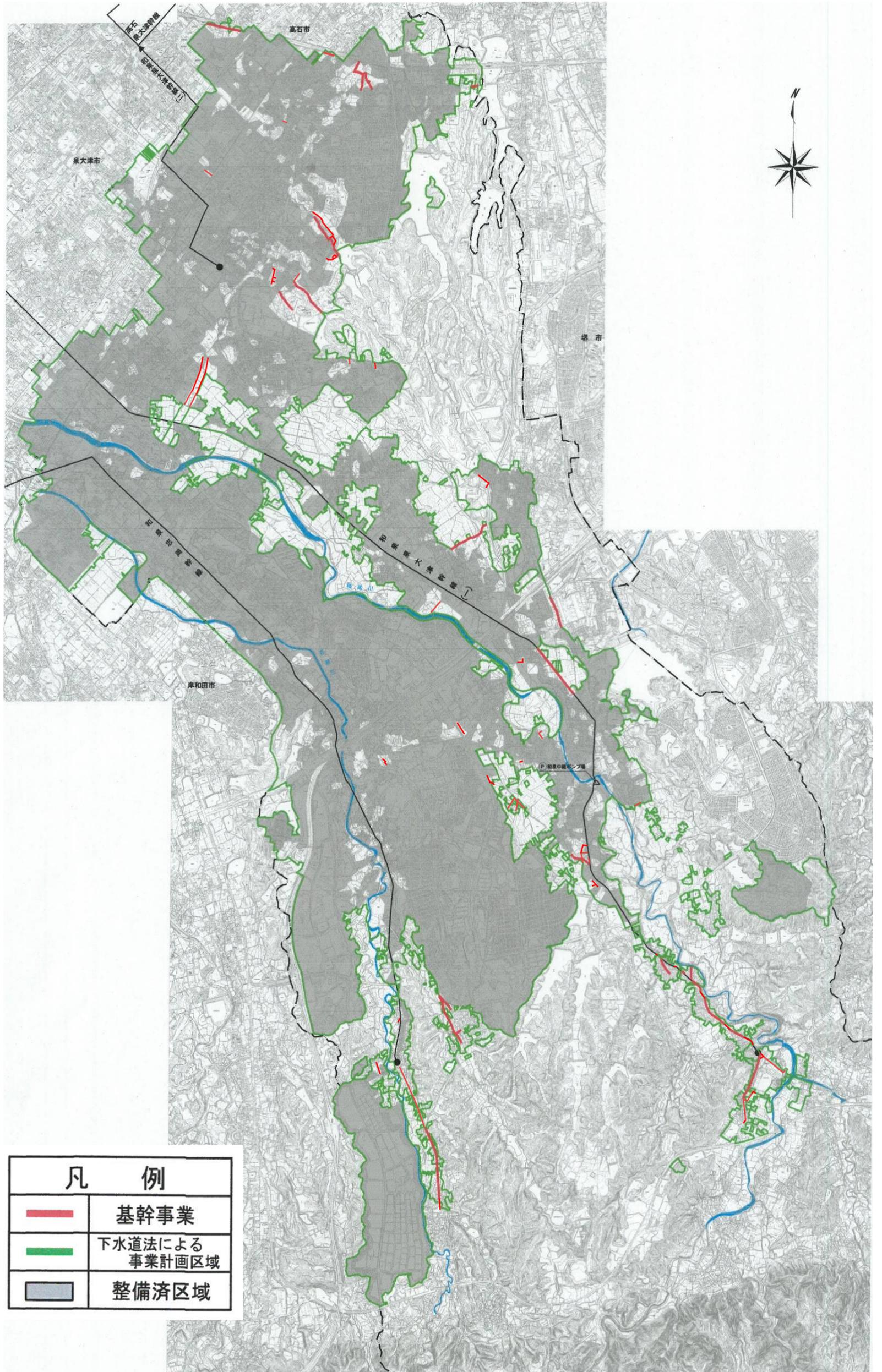
計画の名称
和泉市における安全で快適な生活環境づくり (その2) (重点計画) (第1回変更)

計画の期間
平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)

交付対象
和泉市

北部処理区 位置図

A07-001 北部処理区 污水管渠整備事業



凡 例	
	基幹事業
	下水道法による 事業計画区域
	整備済区域

(参考様式3) 社会資本整備総合計画

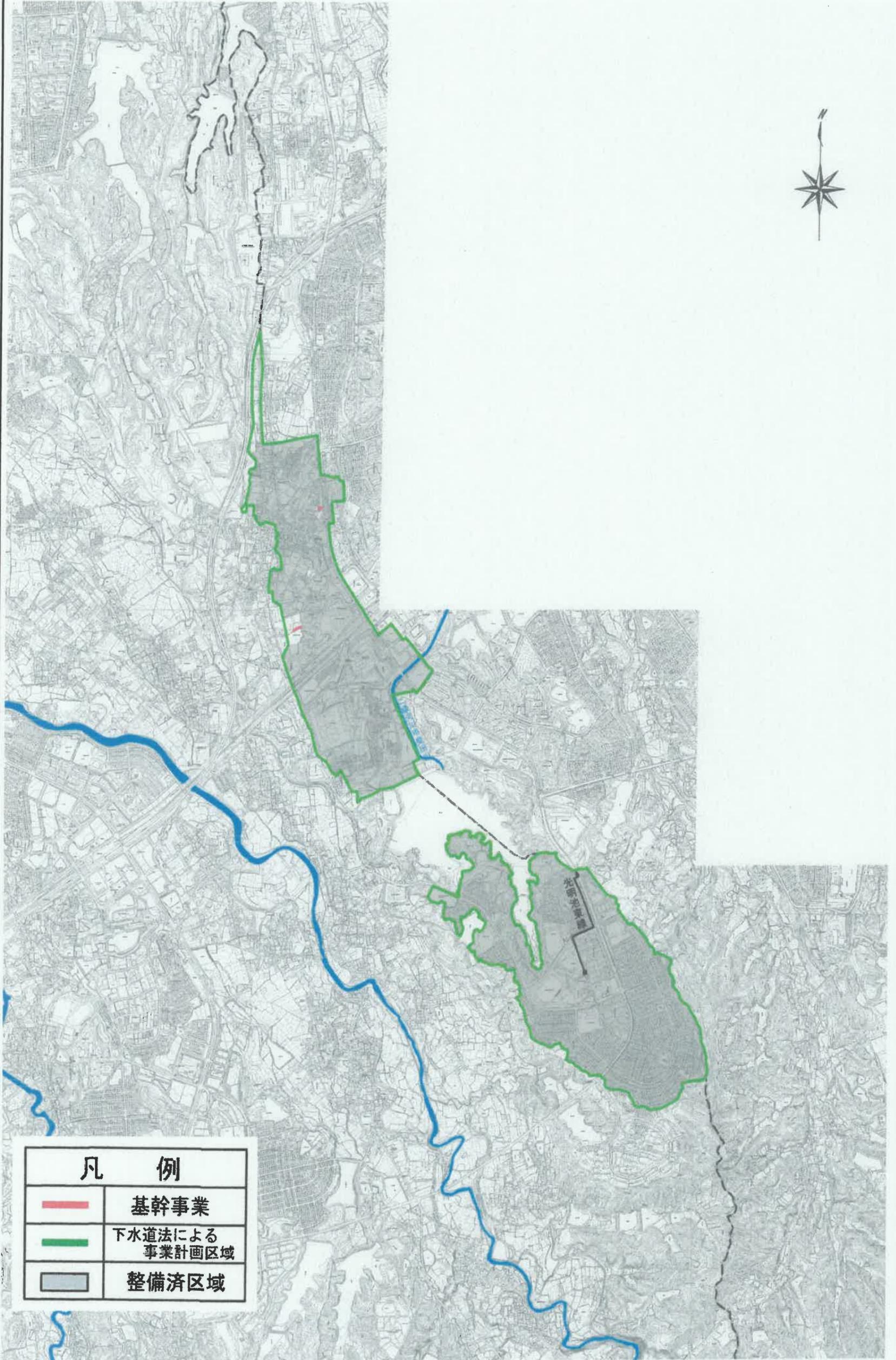
計画の名称
計画の期間

和泉市における安全で快適な生活環境づくり(その2)(重点計画)
平成30年度～平成31年度(2年間)

交付対象
和泉市

泉北処理区 位置図

A07-002 泉北処理区 污水管渠整備事業



凡 例	
	基幹事業
	下水道法による 事業計画区域
	整備済区域

